

イスラエルのイラン攻撃糾弾

イスラエルは戦争拡大するな！ 日本政府はイスラエルを制裁せよ

13日未明、イスラエルはイランを突如攻撃しました。200機の攻撃機で300発のミサイルを核関連施設、軍関連施設、一般住宅にまで打ち込みました。ネタニヤフ首相は「攻撃は何日でも続ける」と言っています。攻撃の結果、イラン軍の高官だけでなくテヘランの一般市民400人が死傷したと報道されています。ネタニヤフはイランが核兵器を作る前の最後の機会だと言っていますが、何の根拠もありません。100発も核爆弾を持つイスラエルが、核を持たないイランはまともに反撃できないと国際法など無視して攻撃したのです。こんな無法を許してはなりません。



戦争犯罪人＝虐殺者ネタニヤフ
イスラエル軍によって破壊されたテヘランの住宅

米国も共犯です。事前に攻撃を知っていただけでなく、イスラエルが攻撃すればイランとの交渉の必要もなくなる、わざとやらせたのです。その証拠に数日前にイラクや湾岸諸国から米大使館員を退避させています。

食料配給所は「死の罠」だ

イスラエルは住民を餓死させているという非難をかわすための煙幕として、イスラエル軍と米国のガザ人道財団GHFで「食料配布」を始めました。しかし彼らは「食料配布所」を飢えた市民を集めて射殺する「死の罠」として使っています。すでに250人以上が殺され、2千人以上が負傷しました。10日には10人、11日には35人近くをイスラエル軍は「配布所」付近で殺したのです。ドローンによる攻撃まで使われました。この配布所には1日に100台分の食料しか入れず、必要とされる600台より遙かに少ない上に、ガザの外で待機する数千台の国連や支援機関のトラックを入れさせず、住民を飢えさせるための機関になっています。

イスラエルに制裁を

このような無法な殺戮を一体いつまで国際社会は許し続けるのでしょうか？ガザにおけるジェノサイドを黙認し続けた結果が今回のイラン攻撃です。この攻撃を黙認すればイスラエルとイランの全面戦争どころか、米国も参戦して中東全体を巻き込む戦争になります。そんなことになればどれだけの人が殺されるのでしょうか。今最も必要なことはイスラエルに対する制裁措置による国際的圧力を最大限高めることです。日本政府に対して虐殺と戦争拡大を強行するイスラエルに対する制裁を行うよう声を結集しましょう！

ライブ・イン・ピース☆9+25

<https://www.liveinpeace925.com> Email; info@liveinpeace925.com

2025年6月14日



戦争をやめるまでボイコットでイスラエル協力企業に圧力を！

今すぐボイコット！ イスラエルによるパレスチナ人の占領、アパルトヘイト、ジェノサイドに加担する企業

BDS運動による優先的なボイコット対象



加えて日本の文脈では…

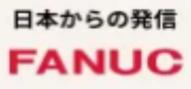


イスラエル産農産物

BDS運動による圧力対象



日本からの発信



BDS

BDS運動が支持する草の根ボイコット対象



localized by: BDS

虐殺国家イスラエルを
万博に参加させるな！

2025年1月現在

イスラエルはイラン攻撃、大虐殺をやめろ！ 抗議の声、要請を届けよう

- イラン攻撃を糾弾する！ 直ちに大虐殺をやめろ！
食料搬入を認めろ、飢えさせるな

在日イスラエル大使館 infomation@tokyo.mfa.gov.il / consular@tokyo.mfa.gov.il

在日米国大使館 在日米国大使館のFaceBook U.S. Embassy Tokyo から

メッセージをおくる

- 日本政府はイスラエルに大虐殺中止を要求しろ

首相官邸 首相官邸ホームページより「ご意見・ご感想」コーナーから送る

外務省 外務省ホームページから「御意見・御感想」コーナーから送る